

令和8年

1月 もいつけひょう

中央市学校給食センター

今月の目標

給食の歴史や食べ物の大切さについて考えよう



学校給食の始まり

日本の学校給食は、1889年（明治22年）、山形県鶴岡町（現鶴岡市）にある大誓寺というお寺の中に建てられた私立忠愛小学校で始まったとされています。大誓寺のお坊さんが家々を回ってお経を唱え、いただいた米や野菜、お金を使って、貧しい家庭の子どもたちに食事を用意しました。



9日（金）

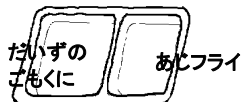


12日（月）

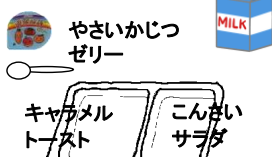
成人の日



13日（火）



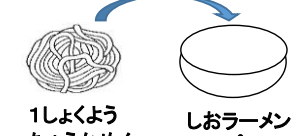
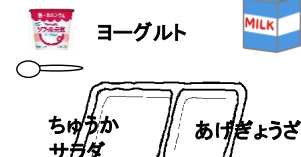
14日（水）



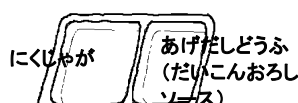
15日（木）



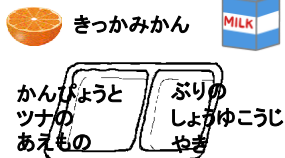
16日（金）



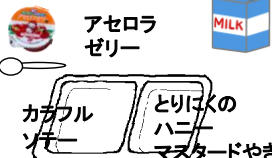
19日（月）



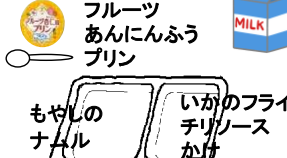
20日（火）



21日（水）



22日（木）



23日（金）



中央市 学校給食週間（1月26日～1月30日）

富士桜ポーク
豊富地区の
与一汁

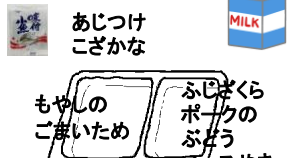
兵庫県の郷土料理

中央市・山梨県の特産物を使った給食

北海道の郷土料理

山梨県の郷土料理と
特産物を使った給食

26日（月）



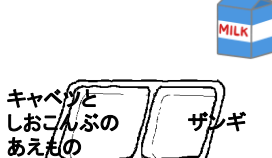
27日（火）



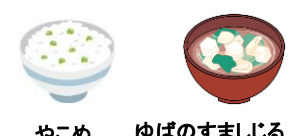
28日（水）



29日（木）



30日（金）



ぜんこくがっこうきょうしきゅうかん
全国学校給食週間

1月24日から30日までは全国学校給食週間です。学校給食の意義や役割についての理解と関心を深め、学校給食のより一層の充実と発展を図ることを目的に行われています。



昭和20(1945)年、戦争が終わったばかりの日本では食料が不足し、栄養不足の子どもたちがたくさんいました。給食も戦争で中断されたままでした。



この日本の様子を見て、外国から食べ物の援助がたくさん送られてきました。こうして昭和21(1946)年12月24日、学校給食がふたたび始まりました。



12月24日は学校が冬休みなので、1ヵ月遅らせた1月24日から「全国学校給食週間」が行われます。給食に感謝し、その意義と役割を再確認する1週間です。